



平成22年1月15日発行 (第40号)

よいた

長岡市
CITY NAGAOKA NIIGATA
支所だより

編集/発行 与板支所地域振興課 (☎0258-72-3100・E-mail: yit-chiiki@city.nagaoka.lg.jp)

よいた支所だよりカラー版は長岡市ホームページでもご覧になれます <http://www.city.nagaoka.niigata.jp/shisei/o-yoita/>



楽山苑前の
自転車歩行者(優先)道路



まちの駅「よいた」前

冬を彩る幻想的輝き

自転車歩行者(優先)道路、河川公園、まちの駅「よいた」では、イルミネーションから発する青や白のきらめきで幻想的な雰囲気が感じられます。

イルミネーションは地域をアピールしようと、商工会や観光協会、ライオンズクラブの皆さんが取り付けたもので、環境に配慮し消費電力の少ない発光ダイオード(LED)を使用しています。趣向を凝らした、電飾ツリーは、次の時間帯で見ることができます。

自転車歩行者(優先)道路: 16時~21時

河川公園: 16時~24時

まちの駅「よいた」: 15時~24時



夜の河川公園に浮かび上がるイルミネーション

新年明けましておめでとうございます。

今年もよろしくお願ひ申し上げます。与板支所職員一同

「天地人」にわいた21年 最高の入込客を記録

与板城主「直江兼続公」を主人公とした21年 NHK 大河ドラマ「天地人」の放映は、与板地域への観光客、入込み客数の急増という波及効果をもたらしました。

兼続・お船ミュージアムには6.5倍の入館者

昨年1月、兼続お船ミュージアムとしてリニューアルした与板歴史民俗資料館の入館者は、当初目標の年間5万人を大きく上回る13万1,681人、前年実績(20,254人)と比べ550パーセントの増となりました。その他、右表のとおり、まちの駅「よいた」は年間5万5,049人、与板城跡(城山)は同3万6,126人が入山するなど、記録的な入込み客となりました。

平成21年 施設別 年間入込客数

施設名	入込者数	最高入込日	
		期日	人数
与板歴史民俗資料館	131,681	5月4日	2,487
まちの駅「よいた」	55,049	5月4日	1,093
与板城跡(城山)	36,126	5月4日	1,530
本与板城跡	10,183	5月4日	677
楽山苑	3,769	10月17日	230

本与板城跡、楽山苑は土・日曜日のみの集計



昨年急増したバスツアー客



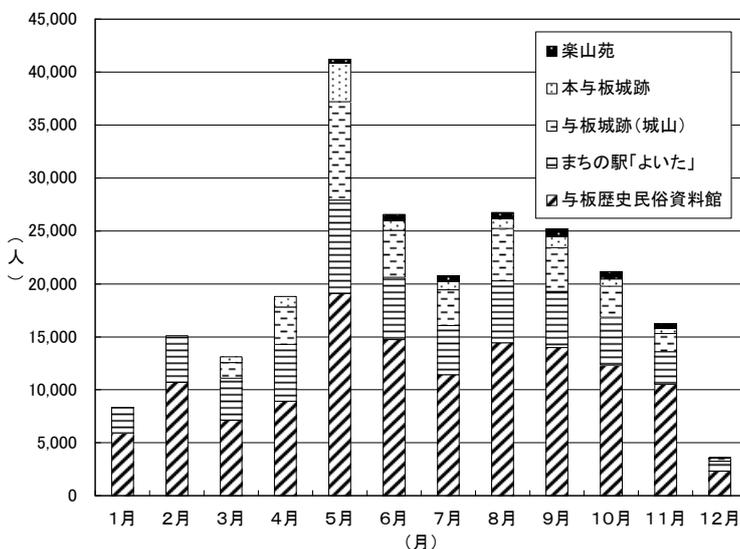
資料館で開催された「特別展」



団体での入山も多かった城山

月別の入込客は5月が最高

平成21年施設別入込客数の推移



月別の入込客を見ると、大河ドラマの放映が開始された1月から、兼続お船ミュージアム、まちの駅「よいた」など各施設の入込客は同年前月を大幅に上回るペースで推移し、5月に最初のピークを迎え、さらに8月にピークとなります。

これは国の経済対策で、高速道路料金が休日千円となったことで県内外からの観光客が増加したこと、近隣県や関東、関西、中部の三大都市圏からの兼続ゆかりの地をめぐる旅行パッケージツアー団体客が増えたこと、5月、8月は、ゴールデンウィークや夏休み期間でファミリー層などの個人客が増えたことが要因と思われます。

地域の住民が演出役となってブームを継続

過疎化や少子高齢化による人口減少時代を迎え、観光は今後の地域づくりの切り札として今注目されています。

また、労働力が減少し、産業の衰退が心配される中で、高齢者の増加は余暇時間での消費行動を促すことが予想され、観光の振興は、産業振興の面からも高い期待を集めています。

こうした中、昨年の「天地人ブーム」は与板地域にとっては、何十年に一度のビッグチャンスで、年間を通じて多数の入込客に恵まれました。このブームで、改めて身近な生活環境の中に注目する観光・歴史資源があることを再認識し、「与板」に対しての愛着や誇りを持つことができた住民の方々も多いと思います。

天地人ブームでは、これまで旅行会社が観光

客を与板地域に送ってくれた結果、記録的な入込客数となりました。このブームを一時的なものとして終わらせず継続していくためには、今後、地域(コミュニティ)主導で、観光・歴史を始めとする多くの地域資源の利活用を考え、新たな観光客、入込客の誘客を進める工夫が必要となります。

与板支所では、与板の観光資源、与板の魅力をいかに情報発信していくか、観光施設の内容充実や保全など、これらの課題を地域委員会やコミュニティ推進準備委員会、愛ネット実行委員会、まちづくり協議会などで協議し、地域住民の皆様の意見を取り入れながら地域政策を進めますのでご協力をお願いします。

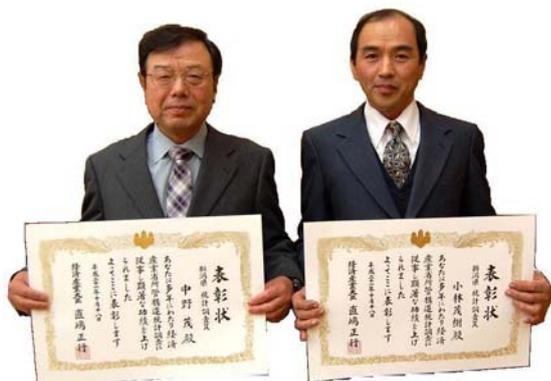
与板のできごと

統計調査功労で大臣表彰

中野茂さん・小林茂樹さん

長年にわたる構造統計調査業務への功績により、中野茂さん(馬場丁・写真左)と小林茂樹さん(堂前中島町・同右)が経済産業大臣から表彰され、市本庁舎大会議室で小野塚副市長から表彰状が授与されました。(12月11日)

中野さん、小林さんは、経済産業省主管の工業統計調査業務に30年にわたり従事したほか、事業所統計調査、商業統計調査などの各種統計調査員として貢献されています。



サンタとケーキで“望”年會

お茶の間 スペースかたこん

地域住民との交流を通じて高齢者の心身の健康を保ち、閉じこもり予防を図ろうと「まちのお茶の間スペースかたこん」が、北新町「忘時庵」で行われました。(12月23日)

町内のお年寄りと小学生や親子連れが集まって、折り紙をしたり、歌を歌ったりして楽しんだほか、特別ゲストのサンタクロースとトナカイからクリスマスプレゼント(お菓子)が全員に配られ、喜ばれました。



ロールケーキと紅茶で談笑する参加者

上野で与板地域をアピール

えちご中越・佐渡げんき市

12月5日(土)・6日(日)の2日間にわたり、都内上野恩賜公園噴水前広場で、「えちご中越・佐渡げんき市」が開催されました。この催しは県内中越地区と佐渡の8市町村が集まった復興感謝イベントで、与板地域からは、与板観光協会、JA 越後さんとう中部中央支店が参加しました。

打刃物や天地人関連グッズなど、地域の特産・物品販売、パネル展示等を行い、銀杏の木々が綺麗に色づいた公園内から多くの来場者がありました。



打刃物の伝統的技術を次代へ

2名が伝統工芸士認定

与板地域の伝統工芸品「打刃物」の技術を伝承する、国の伝統工芸士試験に下記のお二人が合格しました。

生活様式が変化し、伝統的工芸品の需要が低迷している中、国では、完成までの主な工程が手作業で、その習得に長い年月が必要となる技術・技法を次代へ継承していく中核の人材を、「伝統工芸士」として認定しています。

与板打刃物の伝統工芸士は、今回で計6人となりました。

平成21年伝統工芸士試験合格者
武石 博さん(長丁)
椀沢 貞雄さん(脇野町)

新年迎え無火災・無災害を祈願

与板方面隊消防出初式

時折小雪がちらついた1月10日、与板体育館で「長岡市消防団与板方面隊消防出初式」が行われました。

式典は幹部を始めとする約200名の団員が制服姿で参列し、団旗への敬礼でスタート。市長(長谷川与板支所長代理)、方面隊長から「地域住民の尊い生命、貴重な財産を火災から守るため、一層の努力をお願いしたい」と激励の訓示があり、参加した全団員は、無火災、無災害の願いを新たにしていきました。



力を合わせ「よいしょ！」

祖父母もちつき大会

伝統行事を通してお年寄りと交流しようと、与板幼稚園で1月8日もちつき大会が行われ、祖父母や保護者約80人が、園児と楽しいひとときを過ごしました。

これは、昔ながらの手作りのよさを知り、食べ物に感謝する食育の一環として毎年行っているもので、用意したもち米は約7升。おじいさん、おばあさんが目潰した後、園児と大人がペアでもちつきに挑戦。大きなきねを振り下ろすと、周りから「よいしょ、よいしょ」と掛け声が上がっていました。



祖父母やお母さんと一緒にもちつきする園児

市民協働による「新たなまちづくり」についての ワークショップを開催 【平成21年度第4回与板地区まちづくり協議会報告】

15プロジェクトの実現性の検証と取り組み

12月22日市民協働による「新たなまちづくり」の実現に向けた取り組みについてのワークショップを開催。建設課から、まちづくり交付金事業で実施しているものも含め、造形大学が提案した15プロジェクトの事業内容を報告。参加者は、各プロジェクトの市民協働による実現性の検証と事業仕分けを行いました。

●市民が行政と一緒に汗を流して取り組むプロジェクト <市の提案で進めるとした事業>

市の提案どおりで進める事業は7事業

- ①兼続門・お船門(デザインに市民参加、横断幕が飾られるように)
- ②上与板駅跡広場の東屋、花壇(東屋はシンボリックで明るく中が見えるように)
- ③与板河川緑地再整備の花菖蒲園(葛飾区堀切との縁を解説、駐車場、オーナー制)
- ④自転車貸出事業(乗り置き場所の増加、まちの駅の自転車貸出をPR)
- ⑤旧町名、路地・小路サイン(地域づくり推進事業との整合性、設置区域の拡大)
- ⑥新城下町与板マップ(施設や行事、イベントの情報を掲載、有料配布も検討)
- ⑦旧黒川再生事業(ボートレースや釣り大会の再開、水量確保)



①兼続門・お船門



②上与板駅跡広場



③与板河川緑地再整備



④自転車貸出事業



⑤サイン

●皆で考え、取組んだ方が面白いプロジェクト <市民協働、住民主導で進めるとした事業>

地元住民や企業が市民協働で進めるべきとした6事業

- ①空家・空店舗・空地活用(業種別に市場開設、ギャラリー、出店)
- ②お船の碑周辺魅力アップ(光西寺とタイアップ、地元主導、サイン整備、ガイド活用)
- ③まちの駅の魅力アップ(多彩なイベント、参加型活用、物販、サロン、)
- ④与板新雁木計画(内容再検討、利用している皆で寄付、デザイン改修に集中投資)
- ⑤みち沿いの地域の庭(地域の人に苗木配布で植える、広範囲で検討、椅子を設置)
- ⑥まちのファニチャー(町全域に広める、市民が自力で、専門家による協力の必要)



①空家・空店舗・空地活用



②お船の碑周辺



③まちの駅の魅力アップ



④与板新雁木計画



⑤みち沿いの地域の庭



⑥まちのファニチャー

●見直しすべきプロジェクト <市民協働で推進するために見直しする事業>

まだ未確定要素が多いことから見直したほうが良いとした2事業

- ①足軽長屋(長屋の価値や所有者の意向など未確定要素が多い)
- ②与板まちの門(必要性が低い、作るなら大きい門、防犯灯を兼ねる、黒色の再検討)



①足軽長屋



②与板まちの門

お知らせします

与板支所 ☎72-3100(代表)

所得税や市・県民税の申告をお忘れなく

所得税や市・県民税に関する相談と申告の受付を下記のとおり行います。申告に必要な源泉徴収票・各種控除証明書等を整えて会場においでください。

申告期間＝2月16日(火)～3月15日(月)
(土・日曜日を除く)

受付時間＝8時30分～17時30分

*青色申告や土地・株式等の譲渡所得、住宅借入金等特別控除、雑損控除(繰越損失等)のある方は、長岡新産管理センターで申告相談をしてください。

相談会場＝与板支所 2階 第1会議室

期日(曜日)	対象町内
2月16日(火)	城山・倉谷・柳之町・堤下
17日(水)	横町・蔵小路・上町
18日(木)	安永・船戸・中町
19日(金)	堂前中島町・水道町
22日(月)	江西2・3・4丁目
23日(火)	南新町・中川岸・北新町・下横丁・下与板
24日(水)	五軒町・稲荷町・原
25日(木)	本与板・馬越・岩方
26日(金)	
3月 1日(月)	馬場丁・泉丁・長丁・下丁
2日(火)	槇原・山沢
3日(水)	
4日(木)	中田・南中・吉津・広野・蔦都
5日(金)	
8日(月)	全地区
9日(火)	
10日(水)	
11日(木)	
12日(金)	
15日(月)	

※混雑を防ぐために地区を分けていますが、都合の良い日にお越しください。

申告相談に関する事前相談の受付

申告相談期間前の2月1日(月)～12日(金)の間に、事前の申告を希望される方は、お気軽に与板支所 市民生活課(電話 72-3100)まで、問い合わせをお願いします。



農家の皆様へ

農業所得の申告は、収支計算により行うことが原則です。販売等の収入明細や経費に関する領収書、家事消費の按分計算など、早めの準備をお願いします。なお、申告に際しては、JA申告支援システムの利用をお勧めします。

所得税に関する確定申告相談会場のご案内

所得税(譲渡所得を含む)、個人事業者の消費税及び贈与税の申告相談は、長岡新産管理センターで行います

期間＝2月16日(火)～3月15日(月)

※還付申告は2月8日(月)から受付(土・日・祝日は除きます。)

受付時間＝9時～15時30分

場所＝長岡新産管理センター2階 大会議室

長岡市新産 2-1-4



2010年世界農林業センサスにご協力ください



平成22年2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる

「2010年世界農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される極めて大切な調査です。

1月下旬から農林業を営んでいる皆様のところに調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

指導員

町名	指導員名	備考
与板	岩本久平	

調査員

町名	調査員名	町名	調査員名
与板	本村富一	南中	倉品諭
与板	大橋利昭	吉津	東條義則
与板	本田竹司	蔦都	笠原守一
本与板	山崎聡	広野	田中紀代一
本与板	大平博英	榎原	安達茂一
本与板	丸山信雄	榎原	小川光男
馬越	石丸睦	榎原	斎藤和博
岩方	上原幸雄	山沢	大橋重一
中田	小川広一		

表中 敬称略



調査員の方々が調査票を配付します。ご協力をお願いします。

猫の飼い主のみなさんへ



猫の繁殖期は、早春（1月から3月）から初夏、秋に訪れ、繁殖期にはいると独特の泣き声をあげたり、排尿でのマーキングも活発になり、イライラして暴れたりします。

飼猫が隣近所に迷惑をかけないように、室内で飼うようにして、特に夜間は外出させないようにしましょう。また、飼い主の責任を明らかにするため、猫に首輪と迷子札をつけましょう。

【問】市民生活課環境係（内線 131）

地上デジタル放送の受信
支援申込受付を延長

地上デジタル放送受信のための支援（チューナーの無償給付など）の21年度分の申込受付を2月26日まで延長します。問合せ＝総務省地デジチューナー支援実施センター☎0570-000588



募集



児童クラブの会員募集

平成22年度の児童クラブの会員を募集します。（平成21年度に入会していた児童も再度申請が必要です。）

対象＝平成22年度小学1年生～3年生で放課後、家に保護者（祖父母等を含む）のいない児童
定員＝60名（定員超の場合は低学年優先）

申込＝2月12日（金）まで

【問】地域振興課教育支援係（内線 302）



催し



地震に対する備えと生活再建を考えるシンポジウム

日時＝2月18日（木）13時30分～16時30分
会場＝ホテルニューオータニ長岡NCホール（駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。）

内容＝一橋大学・佐藤主光教授による講演、新潟笑い集団NAMARAによるトークショーほか
定員＝先着300人

申込・問合せ＝2月10日（水）までに（社）中越防災安全推進機構・担当 小柳（☎36-8141）まで

油断大敵



ホームタンクから油を小分けする時は、現場を離れないでください。

油漏れ事故によって川などに油が流れ込むと、水道の断水、農業や漁業への被害、環境の汚染などが発生するおそれがあり、原因者には、対策費用や損害賠償の請求が行われることがあります。

油を漏らしたら、元栓を閉めて流れ出ないように応急処置し、消防署や支所へ速やかに通報してください。

【問】市民生活課環境係（内線 131）

くらしのカレンダー (2月)

1	月	3歳児4歳児希望懇談月間 (幼稚園)	13	土	
2	火	ぴよんぴよんくらぶ (幼稚園) 	14	日	聖バレンタインデー 
3	水	豆まき集会 (幼稚園) さわやか健康体操教室 (勤労青少年ホーム)	15	月	涅槃会 (保育園)
			16	火	ぴよんぴよんくらぶ (幼稚園)
4	木	足腰お達者教室 (ふれあい交流センター)	17	水	さわやか健康体操教室 (勤労青少年ホーム)
5	金	ぴよんぴよんくらぶ (幼稚園)	18	木	足腰お達者教室 (ふれあい交流センター)
6	土	地域近郷ゲートボール大会 心の相談室 (保育園乳児棟)	19	金	ぴよんぴよんくらぶ (幼稚園) 離乳食相談 (子育て支援センター)
			20	土	育児講座 (勤労青少年ホーム)
7	日	地域近郷壮年ソフトテニス大会 与板子ども会スポーツ大会 (与板体育館)	21	日	地域スキーツアー 地域ソフトテニス大会 (与板小体育館)
			22	月	
8	月		23	火	ぴよんぴよんくらぶ (幼稚園) あんしん体操教室 (勤労青少年ホーム) 赤ちゃん相談 (与板保健センター)
9	火	行政相談 (与板支所男子厚生室) 1才6ヶ月児健診 (三島保健センター) さわやか健康体操教室 (勤労青少年ホーム)	24	水	さわやか健康体操教室 (勤労青少年ホーム)
			25	木	
			26	金	新入園児一日入園 (幼稚園)
10	水		27	土	育児講座 (保育園)
11	木	【建国記念の日】	28	日	
12	金	ぴよんぴよんくらぶ (幼稚園)			

■ 1月の納期限
 2月 1日 (口座振替日 2月 1日)
 市民税・県民税 (第4期)
 国民健康保険料 (第7期)
 後期高齢者医療保険料・介護保険料 (第10期)

与板地域の世帯数と人口 (H22. 1. 1 現在)

世帯数	人口	男	女
2, 149 世帯 (±0)	7, 055 人 (+5)	3, 447 人 (+4)	3, 608 人 (+1)

※ () 前月比

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
 年が改まり、2010年が始動しました。正月は「今年こそは」との思いで心機一転する良い機会です。今年タイガースファンの応援に熱がこもる寅(とら)年。庚(かのえ)寅に当たります。「庚」はもともと「あらたまる」の意の「更」と同語なのだそう。トラの勢いを得て、さらなる前進を目指す年にしたいものです。

直江兼続「愛」ネット
 実行委員会より御礼

「天地人丸紋絵巻」(作者 中村麻美) 常設展示のためのご寄付についてご協力いただきありがとうございました。
91件 539,000円
 ご寄付いただきました。
 なお、常設展示に向けて現在準備中です。